

ポータブルスキャナ PSS10

Scamil

User's Guide

取扱説明書

安全に関するご注意

必ずお守りください！

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

●表示された指示内容を守らずに、誤った使い方によって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

 危険	この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
--	---

 警告	この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
--	--

 注意	この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。
--	--

危険

アルコールやシンナーなどの引火性溶剤の近くでの使用や、本製品付近での可燃性スプレーの使用は避けてください。爆発・発火により、大けがや火災の原因になります。

濡れた手で本製品の操作やACアダプタ、USBケーブルの抜き差しはしないでください。また水の入ったコップ等を近くに置かないでください。内部に水が入った場合は、すみやかにACアダプタまたはUSBケーブルを抜いて使用を中止してください。使用を続けると、火災や感電の原因となります。

本製品の開口部(書類挿入口)から内部に指や燃えやすいものを差込んだり、クリップやホッチキスの針等の金属類を入れたりしないでください。ケガや感電、火災の原因となります。

ご自身による修理、分解、改造をしないでください。故障の原因になる上に、感電の危険があります。また、本製品には小さな精密部品が内蔵されており、特に小さなお子様などのまわりでは誤飲の危険があります。絶対にしないでください。点検、調整、修理はアフターサービス(P30参照)にご連絡ください。

製品および付属品を、幼児・子供の手の届く範囲に放置しないでください。幼児・子供の近くでご使用になる場合は、細心の注意を払ってください。ケガや事故の原因となります。

警告

電源コードやUSBケーブルに重いものをのせたり、無理に曲げたり、ひっぱったり、傷つけたり、加熱、破損および加工したりしないでください。またACアダプタやUSBケーブルを抜くときは、プラグ部分をもって抜いてください。コードやケーブルが痛むと火災や感電の原因となります。

万一、使用中に高熱、焦げ臭い、煙が出る等の異常を感じたら、やけどに注意しながらすみやかにACアダプタまたはUSBケーブルを抜き、使用を中止して当社お客様相談室にご連絡ください。

同梱の専用ACアダプタ以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙する恐れがあり、火災・感電の原因となります。

ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。

注意

本製品を横倒しや仰向けの状態で使用しないでください。機械が加熱して、火災、やけどの原因となります。

USBケーブルはパソコンのUSB接続端子の奥までしっかりと差込んでください。USBケーブルが傷ついたり、差し込みがゆるい場合は使用しないでください。火災や感電の原因となります。

お手入れの際や、長期間使用しないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜きUSBケーブルも抜いてください。火災や感電の原因となります。

正しくお使いいただくために

以下のような場所での本製品の使用、保管、放置は避けてください。

- ・湿気やホコリの多い場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・火気の近くや高温になる場所
- ・通風口を塞ぐ場所や、油煙が当たる場所
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。

上記の場所等での使用は、故障、火災、ケガの原因になります。

その他 ご注意

- ◎本製品を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。
- ◎本製品は、日本国内専用です。
- ◎本製品およびパソコンの不具合により、画像ファイル等が破損、または消去された場合、それらの画像ファイル等の内容の補償に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- ◎本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトウェアの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- ◎本製品でのご使用、または使用不能から生じる付随的な損害(事業の利益損失、中断など含む)に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

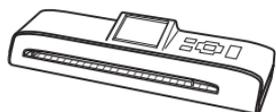
もくじ

安全に関するご注意	2
もくじ	4
パッケージ内容	6
各部名称	7
SDメモリーカードを使う	8
SDメモリーカードをセットする	8
• カードを入れる	8
• カードを取り外す	8
SDメモリーカードの使用上のご注意	9
電源のオン/オフ	10
ACアダプタで給電する	10
• 電源をオンにする	10
• 電源をオフにする	10
USBケーブルで給電する	11
• 電源をオンにする	11
• 電源をオフにする	11
書類をセットする	12
書類のセット方法	12
• 大きいサイズの書類の場合	12
• 小さいサイズの書類の場合	12
スキャンモード	13
スキャンする	13
スキャンメニューを設定する	14
再生モード	15
画像の再生をする	15
拡大表示する	16
サムネイル表示する	16
回転表示する	17
ファイルを消去する	18
ファイルを消去する	18

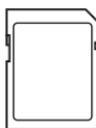
ファイルを全消去する	19
環境設定	20
スキャナの環境を設定をする	20
設定メニュー	20
•フォーマット.....	20
•初期設定	20
パソコンへ取り込む	21
パソコンとスキャナを接続する	21
接続設定をする	21
•Windowsパソコンに画像を取り込む	22
•Macに画像を取り込む	22
付属ソフトウェア(Windows専用)	22
•ソフトウェアをインストールする.....	22
•PDFコンバーターソフトの操作方法	23
パソコンとスキャナの接続を解除する	24
•Windowsパソコンとの接続を解除する	24
•Macとの接続を解除する	24
パソコン接続の注意点	24
クリーニングする	25
クリーニングシートを使用する	25
クリーニングスティックを使用する.....	26
故障かな?と思ったら	27
製品の仕様	28
パソコン接続環境	29
アフターサービス	30

パッケージ内容

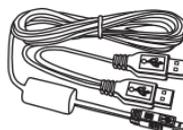
本製品の使用を始める前に、パッケージの内容を確認してください。



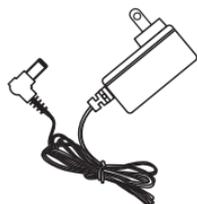
①スキャナ本体



②SDメモリーカード



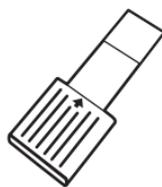
③USBケーブル



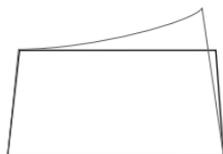
④ACアダプタ
HK-U-050A100-JP



⑤クリーニングシート



⑥クリーニングスティック



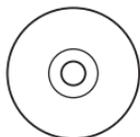
⑦スキャン用シート



⑧取扱説明書
(本書)



⑨保証書



⑩CD-ROM
・PDFコンバーターソフト
・Adobe Acrobat Reader

(注)イラストと実際の製品形状が若干異なる場合があります。

各部名称

本体正面

カバー
(取り外し可能)

モニター



スライダー

書類挿入口

センサースイッチ

本体背面

SDカードスロット

USBポート

書類取出し口

ACアダプタ差込み口

(注) イラストと実際の製品形状と若干異なる場合があります。

SDメモリーカードを使う

本製品でスキャンされた画像ファイルは、SDメモリーカード等の外部記憶媒体に保存されます。画像ファイルを保存するために、必ずセットしてください。

○記録容量のより大きなカードを使用すると、保存可能枚数を増やすことができます。

※SDHCメモリーカード、MMCにも対応しています(詳細はP.28『製品の仕様』を参照してください)。



注意

スキャン中、再生中にカードを取り外さない。

ファイルのスキャン中、再生中にカードを本製品から取り外さないでください。記録されているデータ、カード、本製品が破損する恐れがあります。

カードを取り外す場合は、必ず本製品の電源をオフにしてからおこなってください。

電源がオンの状態でおこなうとファイルやカードの破損および、本製品の故障の原因となります。

SDメモリーカードをセットする

カードのセット方法は、以下の手順にそっておこなってください。

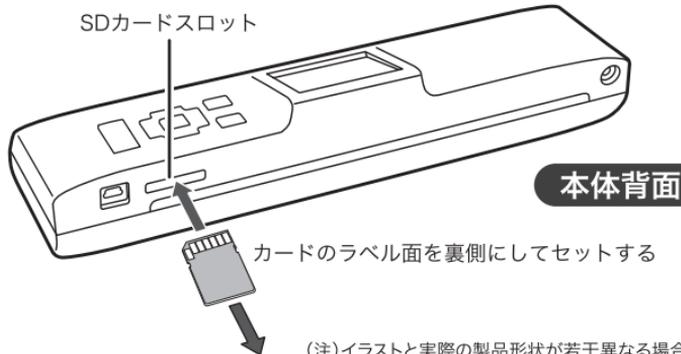
カードの着脱は、電源がオフの状態でおこなってください。

カードを入れる

SDカードスロットにカードを正しい方向で奥までセットします。

カードを取り外す

SDカードスロットからカードを引き抜きます。



※カードのメモリの使用容量が一杯になると、モニターに『カードのメモリがいっぱいです!』と表示されます。不要な画像ファイルを消去するか、新しいカードと交換してください。

SDメモリーカードの使用上のご注意

ライトプロテクトスイッチについて

SDメモリーカードには「ライトプロテクトスイッチ」がついています。このスイッチがロックされている状態では、カードにデータの書き込みができなくなり、記録されているデータが保護されます。記録をする際には、ロックが解除されていることを確認してください。

接続・転送中にカードを取り外さない

本製品への挿入中、SDメモリーカード等内に記録されたファイルの再生、ファイルの記録中に、SDメモリーカード等を本製品から取り外さないでください。記録されているデータ、メディア、本製品が破損する恐れがあります。

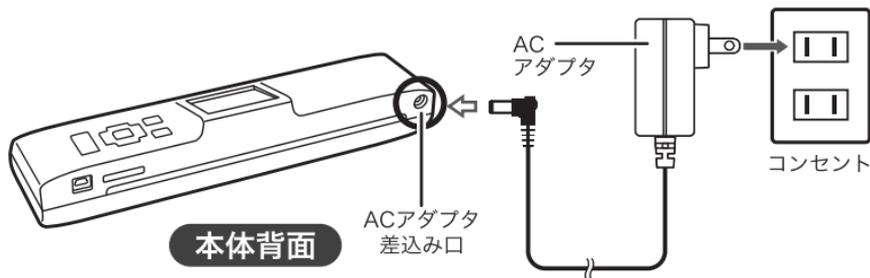
- SDメモリーカード等は精密機器です。乱暴に扱わないでください。また、静電気を帯びていると、認識されなかったり、本製品が誤作動する場合があります。
- SDメモリーカード等を使用中、誤作動や故障により記録データが失われる場合があります。その場合、故障や損害の原因、内容に関わらず、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- SDメモリーカード等に異常がある場合は、フォーマット(初期化)することで正常になる場合があります(フォーマットを行うと記録されているデータはすべて失われます。あらかじめご了承ください)。
- SDメモリーカード等が汚れてしまった場合は、乾いた柔らかい布などでふいてください。

電源のオン/オフ

本製品は2種類の電源を使用できます。それぞれの手順にそっておこなってください。

ACアダプタで給電する

付属のACアダプタを使用して、コンセントに接続します。

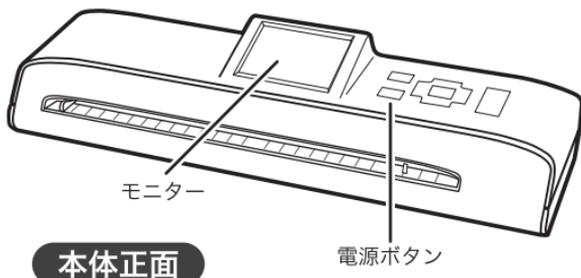


電源をオンにする

ACアダプタをコンセントに接続した状態で<電源>ボタンを押すと、モニターが点灯して電源がオンになります。

電源をオフにする

<電源>ボタンを長押しするとモニターが消灯して、電源がオフになります。
※ACアダプタを本体から外す場合は、必ず電源がオフの状態でおこなってください。



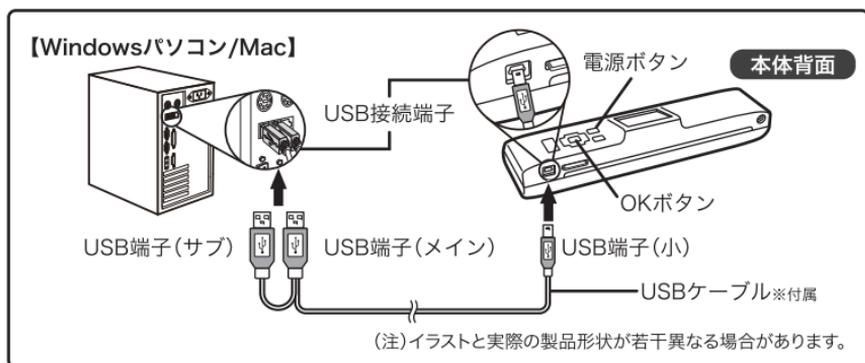
(注)イラストと実際の製品形状が若干異なる場合があります。

USBケーブルで給電する

付属の**USBケーブル**を使用して、パソコンのUSB接続端子に接続します。『Windows』または『Mac』どちらのパソコンからでも、スキャナに給電が可能です。**USBケーブル**の接続方法は、『Windows』および『Mac』とも共通です。電源オン状態のパソコンと接続してください。

※メインとサブ両方のUSB端子でパソコンと接続すると、より安定したUSBバスパワーがスキャナ本体に供給できます。お使いのパソコン環境によってはUSBメイン端子だけでも可動しますが、動作をより確実にするためにも、両方のUSB端子をお使いください。

※ノートパソコンに接続する場合は安定したバスパワー供給のため、ノートパソコンがコンセントと接続した状態で、スキャナ本体を接続してください。



電源をオンにする

- 1 パソコンとUSBで接続した状態で**〈電源〉**ボタンを押して、**モニター**に「USBモード画面」が表示させます（下図【USBモード画面】を参照）。
- 2 **〈ナビゲーション▲▼〉**ボタンを押して、『USB電源』に設定します。
- 3 **〈OK〉**ボタンを押すと、**モニター**が点灯して電源がオンになります。



【USBモード画面】

電源をオフにする

〈電源〉ボタンを長押しすると**モニター**が消灯して、電源がオフになります。

※ケーブルを本体から外す場合は、必ず電源がオフの状態でおこなってください。

書類をセットする

本製品で画像にスキャン(取り込み)したい書類等を、正しくセットしてください。間違えたセットをおこなうと、紙づまりの原因となります。ご注意ください。

書類のセット方法

大きいサイズの書類の場合

書類のシワ等を伸ばし、スキャン面を下向きにして**書類挿入口**の右端に合わせ、スキャナに対してまっすぐな状態で奥まで書類をセットしてください(図1参照)。

小さいサイズの書類の場合

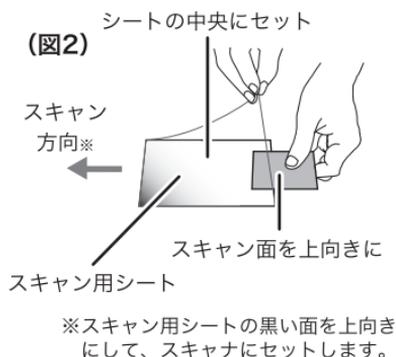
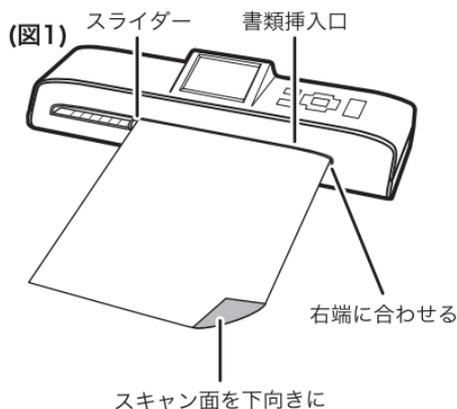
名刺、写真、絵はがき等の分厚いものは、直接スキャンができます。

雑誌の切り抜き等の薄いもの、サイズの小さいものは、付属の**スキャン用シート**にセットします(できるだけシートの中央の位置にセットしてください。図2参照)。

書類のシワ等を伸ばし、スキャン面を下向きにして**書類挿入口**の右端に合わせ、スキャナに対してまっすぐな状態で奥まで書類をセットしてください。

◆極端に小さいサイズの書類を**スキャン用シート**を使用せずにスキャナにセットすると、紙づまりの原因となります。ご注意ください。

◆それぞれの書類サイズに合わせて、スライダーの位置を調整してください。



(注)イラストと実際の製品形状が若干異なる場合があります。

スキャンモード

本製品ではスキャンモードにて、セットした書類を画像にスキャン(取り込み)します。スキャンされた画像ファイルは、セットされたSDメモリーカード等へ保存します。

スキャンする

- 1 SDメモリーカードがあらかじめスキャナにセットされている事を確認します(P.8参照)。

※SDメモリーカードがスキャナにセットされていないと、スキャンはできません。

- 2 **〈電源〉**ボタンを押して、スキャナの電源をオンにします(P.10～11参照)。

- 3 **〈スキャン〉**ボタンを押して、『スキャンモード』に設定します(右図【スキャンモード】を参照)。

- 4 スキャンしたい書類をスキャナにセットします(P.12参照)。

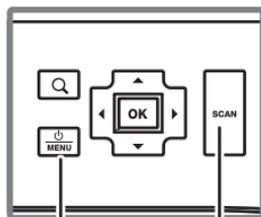
- 5 スキャナの**書類挿入口**にある**センサースイッチ**がセットされた書類で押されると、スキャンが開始されます。

※スキャンが開始されない場合は、〈スキャン〉ボタンを押すと、スキャンが開始されます。

- 6 スキャンが終了すると自動的に『再生モード』になり、スキャンされた画像がスキャナの**モニター**に表示され、確認することができます。

◆電源コードやUSBケーブルは、書類取出口を避けて設置してください。

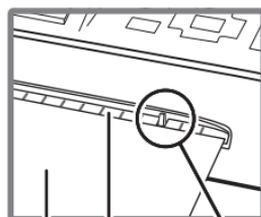
■書類を連続してスキャンする場合は、手順③～⑤を繰り返します。



電源ボタン スキャンボタン



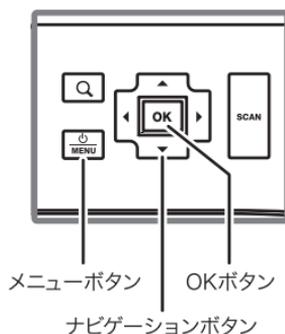
【スキャンモード】



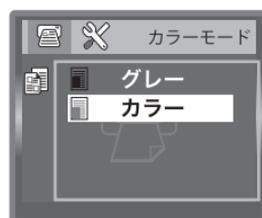
書類 センサースイッチ
書類挿入口

スキャンメニューを設定する

- ① 『スキャンモード』に設定します。
(P.13参照)。
 - ② 〈メニュー〉ボタンを押して、「スキャンメニュー画面」を表示させます(右図【メニュー画面①】参照)。
 - ③ 〈ナビゲーション▼〉ボタンを押して、『カラーモード』を選択します。
 - ④ 〈OK〉ボタンを押して、「カラーモードメニュー画面」を表示させます(右図【メニュー画面②】参照)。
 - ⑤ 〈ナビゲーション▲▼〉ボタンを押して、設定したいモードメニュー項目を選択します(下記参照)。
『グレー』：グレー調でスキャンされます。
『カラー』：カラーでスキャンされます。
 - ⑥ 〈OK〉ボタンを押して、選択したカラーモード設定を確定します。
- 本設定を途中でとりやめたい場合は、〈メニュー〉ボタンを押します。



【メニュー画面①】



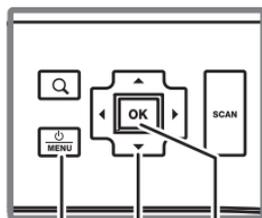
【メニュー画面②】

再生モード

本製品ではスキャンモードでスキャン(取り込み)した画像ファイルを、本体にあるモニターで再生することができます。

画像の再生をする

- ① 電源がオフの状態、SDメモリーカードをスキャナにセットします(P.8参照)。
- ② **〈電源〉**ボタンを押して、スキャナの電源をオンにします(P.10~11参照)。
※電源をオンにすると『再生モード』で起動します。
- ③ 『スキャンモード』に設定されている場合は**〈OK〉**ボタンを押して、『再生モード』に設定します(右図【再生モード】参照)。
- ④ モニター上にSDメモリーカードに保存された画像ファイルが再生されます。
- ⑤ **〈ナビゲーション◀▶〉**ボタンを押すと、前後に保存された画像ファイルに移動します。



電源ボタン OKボタン
ナビゲーションボタン

ファイル番号/総ファイル数



【再生モード】



本製品以外で記録された画像ファイルは、正しく表示できない場合があります。ご了承ください。

拡大表示する

再生された画像を**最大5倍**まで拡大表示することができます。

- ① 画像の再生中に**〈ズーム〉**ボタンを押すと、再生中の画像が拡大表示されます。**〈ズーム〉**ボタンを押すごとに、拡大倍率が変わります。

「x2 → x3 → x4 → x5 → 通常」

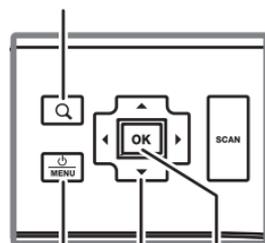
(右図【拡大表示画面】を参照)

- ② 画像の拡大表示中に**〈ナビゲーション▲▼◀▶〉**ボタンを押すと、画像の表示位置を上下左右に移動できます。

※画面右下のナビゲーションマップに、現在の表示位置を示しています。

- ③ 通常表示に戻す場合は、**〈ズーム〉**ボタンを通常表示になるまで複数回押すか、**〈メニュー〉/〈OK〉**ボタンを押すと、拡大表示が終了します。

ズームボタン



メニューボタン

OKボタン

ナビゲーションボタン

ナビゲーションマップ



拡大倍率

【拡大表示画面】

サムネイル表示する

最大9コマの小さいファイルが表示され、ファイルの検索に便利です。

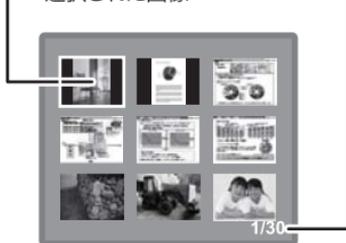
- ① 再生モードで**〈OK〉**ボタンを押して、「サムネイル表示画面」を表示させます(右図【サムネイル表示画面】を参照)。

- ② **〈ナビゲーション▲▼◀▶〉**ボタンを押して、再生するファイルを選択します。※選択されたファイルは白枠表示されます。

- ③ **〈ズーム〉/〈OK〉**ボタンを押すと、選択された画像が再生されます。

選択ファイル番号/総ファイル数

選択された画像



【サムネイル表示画面】

回転表示する

再生された画像を回転表示することができます。

- 1 回転表示したい画像の再生中に〈メニュー〉ボタンを押して、「再生メニュー画面」を表示させます(右図【再生メニュー画面】を参照)。
 - 2 〈ナビゲーション▼〉ボタンを押して、メインメニュー項目『回転』を選択します。
 - 3 〈OK〉ボタンを押して、「サブメニュー画面」を表示させます(右図【サブメニュー画面】を参照)。
 - 4 〈ナビゲーション▲▼〉ボタンを押して、設定したい回転のサブメニュー項目を選択します。
 - 5 〈OK〉ボタンを押して、設定を確定します。
※選択した画像が回転表示されます。ファイルは新たに作成されません。
 - 6 回転の設定終了後、〈メニュー〉ボタンを押すと前の項目、最後に『再生モード』まで戻ります。
- 本設定を途中でとりやめたい場合は、〈メニュー〉ボタンを押します。



【再生メニュー画面】



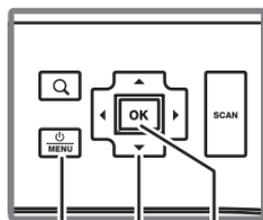
【サブメニュー画面】

ファイルを消去する

本製品でスキャン(取り込み)した画像ファイルを、SDメモリーカードから消去することができます。画像ファイルの消去は再生モードからおこないます。

ファイルを消去する

- ① 『再生モード』に設定します。(P.15参照)
 - ② <ナビゲーション◀▶>ボタンを押して、消去したい画像ファイルを選択します。
 - ③ <メニュー>ボタンを押して、「再生メニュー画面」を表示させます。
 - ④ <ナビゲーション▼>ボタンを押して、再生メニュー項目『ファイル消去』を選択します(右図【再生メニュー画面】を参照)。
 - ⑤ <OK>ボタンを押して、「サブメニュー画面」を表示させます(右図【サブメニュー画面】を参照)。
 - ⑥ <ナビゲーション▲▼>ボタンを押してサブメニュー項目『1つ』を選択し、<OK>ボタンを押します。
 - ⑦ <ナビゲーション▲▼>ボタンを押して「消去メニュー画面」にあるメニュー項目『はい』を選択し、<OK>ボタンを押して消去を実行します。
- ◆ 選択ファイルが消去されます。一度消去した画像ファイルは復活できません。操作には充分に気をつけてください。
- 本設定を途中でとりやめたい場合は、<メニュー>ボタンを押します。
- ファイルを連続して消去する場合は、手順②～⑦を繰り返します。



メニューボタン OKボタン
ナビゲーションボタン



【再生メニュー画面】



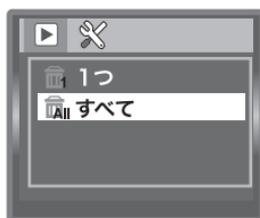
【サブメニュー画面】

ファイルを全消去する

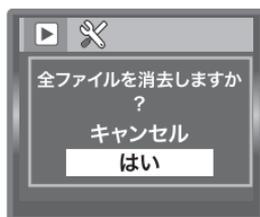
- 1 『再生モード』に設定します(P.15参照)。
 - 2 〈メニュー〉ボタンを押して、「再生メニュー画面」を表示させます。
 - 3 〈ナビゲーション▼〉ボタンを押して、再生メニュー項目『ファイル消去』を選択します(右図【再生メニュー画面】を参照)。
 - 4 〈OK〉ボタンを押して、「サブメニュー画面」を表示させます(右図【サブメニュー画面】を参照)。
 - 5 〈ナビゲーション▲▼〉ボタンを押してサブメニュー項目『すべて』を選択し、〈OK〉ボタンを押します。
 - 6 〈ナビゲーション▲▼〉ボタンを押して「消去メニュー画面」にあるメニュー項目『はい』を選択し、〈OK〉ボタンを押して全ファイルの消去を実行します(右図【消去メニュー画面】を参照)。
- ◆ 全てのファイルが消去されます。一度消去した画像ファイルは復活できません。操作には充分に気をつけてください。
- 本設定を途中でとりやめたい場合は、〈メニュー〉ボタンを押します。



【再生メニュー画面】



【サブメニュー画面】



【消去メニュー画面】

環境設定

スキャナの環境を設定する

- 1 『再生モード』または『スキャンモード』に設定します。

※再生モードでは画像ファイルが1枚以上保存されている必要があります。

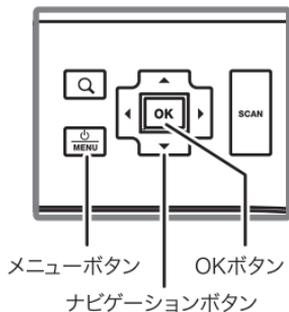
- 2 〈メニュー〉ボタンを押して、各モードの「メニュー画面」を表示させます。

- 3 〈ナビゲーション▶〉ボタンを押して『設定』を選択すると、「設定画面」を表示させます(右図【設定画面】を参照)。

- 4 〈ナビゲーション▲▼〉ボタンを押して各種設定メニューを選択し、〈OK〉ボタンを押します(下記設定メニューを参照)。

- 5 〈ナビゲーション▲▼〉ボタンを押して各サブメニュー項目を選択し、〈OK〉ボタンを押して設定を確定します。

- 本設定を途中でとりやめたい場合は、〈メニュー〉ボタンを押します。



【設定画面】

設定メニュー

フォーマット

SDメモリーカードのフォーマット(初期化)を行います。フォーマットをおこなう前に、記録されているデータをよく確認してから実行してください。フォーマット後のファイルの復元はできません。ご注意ください。

初期設定

本製品の各種設定を工場出荷時の設定に戻します。

パソコンへ取り込む

本製品は『Windows』および『Mac』両方のパソコンに接続できます。
接続したパソコンへSDメモリーカードに保存した画像ファイルをコピーできます。

パソコンとスキャナを接続する

付属の**USBケーブル**を使用して、『Windows』または『Mac』のどちらかのパソコンとスキャナを接続します。

USBケーブルの接続方法は『Windows』および『Mac』ともに共通です。

※SDメモリーカードをあらかじめスキャナ本体にセットしておいてください。

スキャナと電源オン状態のパソコンを、付属の**USBケーブル**で接続します。
接続方法はパソコンより給電する場合と同様です。

P.11の『USBケーブルで給電する』を参照してください。

接続設定をする

① 電源オン状態のパソコンと**USBケーブル**で接続した状態で**〈電源〉**ボタンを押して、「USBモード画面」を表示させます(右図【USBモード画面】を参照)。

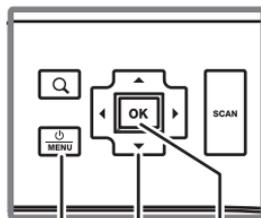
② **〈ナビゲーション▲▼〉**ボタンを押して『マストレージ接続』を選択します。

③ **〈OK〉**ボタンを押すと**モニター**に「PC Connection」が表示され、パソコンがスキャナにセットされたSDメモリーカードを認識します。

※パソコンがスキャナを認識しない場合は、一度スキャナの電源をオフにした後にUSBケーブルの接続を解除し、再度パソコンと接続しなおしてください。

④ 以降の操作はパソコン側でおこないます。

(次ページへつづく)



電源ボタン OKボタン
ナビゲーションボタン



【USBモード画面】

Windowsパソコンに画像を取り込む

- ① **【マイコンピュータ】**(または**【コンピュータ】**)の中に**【リムーバブルディスク】**※という名前のドライブが表示されます。
- ② **【リムーバブルディスク】**※→**【DCIM】**の順にクリックしてフォルダを開きます。**【DCIM】**フォルダの中にある各種フォルダに、スキャナで取り込んだ画像ファイルが保存されています。
※お使いのパソコン環境によって名称が異なる場合があります。新たに追加されたアイコンを選択してください。
- ③ パソコンに取り込みたいファイルを選択し、パソコン内の任意のフォルダに保存(コピー)すると、ファイルの取り込みは完了です。

Macに画像を取り込む

- ① **【デスクトップ】**上に**【リムーバブルディスク】**※のアイコンが表示されます。
- ② **【リムーバブルディスク】**※→**【DCIM】**の順にクリックしてフォルダを開きます。**【DCIM】**フォルダの中にある各種フォルダに、スキャナで取り込んだ画像ファイルが保存されています。
※お使いのパソコン環境によって名称が異なる場合があります。新たに追加されたアイコンを選択してください。
- ③ パソコンに取り込みたいファイルを選択し、パソコン内の任意のフォルダに保存(コピー)すると、ファイルの取り込みは完了です。

付属ソフトウェア(Windows専用)

付属のCD-ROMには「PDFコンバーターソフト」「Adobe Acrobat Reader (PDFファイル閲覧・印刷ソフト)」が付属されています。ソフトウェアの使用は本製品の使用上において、必須ではありません。付属のソフトウェアは「Windows」パソコンにのみインストールできます。

ソフトウェアをインストールする

付属のCD-ROMを「Windows」パソコンのCD-ROMドライブにセットします。自動的にインストール画面が表示されます。表示されない場合は、デスクトップから**【マイコンピュータ】**を開き、その中のCD-ROMドライブアイコンより開きます。

- ① 各ソフトウェア名のアイコンをクリックして**インストールを開始**します。
- ② 画面に表示される指示に従って、インストールを完了してください。

「PDFコンバーターソフト」をインストールすると[タスクトレイ]に「 KINGJIM Scamil」が常駐します。

PDFコンバーターソフトの操作方法

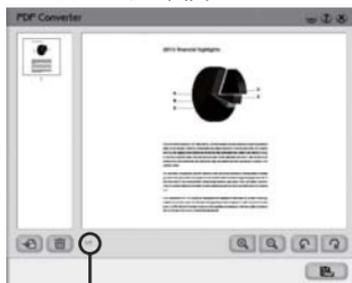
- ① 電源オン状態のパソコンとUSBケーブルを接続し、<電源>ボタンを押し、「**マストレージ接続**」を選択します。(P.21参照) パソコン画面にKINGJIM Scamilの**確認画面**が表示されます。「**はい**」をクリックします。
- ② SDメモリーカードの画像ファイルが表示されます。**必要な画像ファイルをチェック**し、「」をクリックします。
- ③ PDFコンバーター画面が表示され、プレビュー画像番号の画像ファイルが表示されます。
- ④ 「」をクリック。「保存する場所」を選び、「ファイル名」を入力し、「保存」をクリックします。左ボックスの画像ファイルを番号順に1つのPDFに変換します。画像ファイルをドラッグすると入れ替えられます。
- ⑤ 「」をクリックするとソフトが終了します。PDFに変換していない画像ファイルは、パソコンからは消去されます。

画像ファイル選択画面



チェック数/総ファイル数

PDFコンバーター画面



プレビュー画像番号

- スキャナとパソコン非接続の場合：「スタート」-「プログラム」-「PDF Converter」-「PDF Converter」をクリックします。上記③が表示されるので、「」をクリック。画像ファイル保存先のフォルダーやファイルを選択します。以降④に従って操作してください。

パソコンとスキャナの接続を解除する

Windowsパソコンとの接続を解除する

- 1 **【タスクトレイ】**の右下にある**【ハードウェアの取り外し】**アイコンをダブルクリックして、該当するドライブを停止します。
- 2 『安全に取り外すことができます』というメッセージが出てから**USBケーブル**の接続を解除します。

※お使いのパソコン環境によって手順が異なる場合があります。お使いのパソコンの取扱説明書を参照してください。

Macとの接続を解除する

- 1 リムーバブルディスクのアイコンをワンクリックして選択し、アップルメニューの**【ファイル】**にある**【リムーバブルディスク】の取り出し】**を選択して実行する、またはアイコンを**【ゴミ箱】**へドラッグ&ドロップします。
- 2 アイコンがデスクトップから消えてから**USBケーブル**の接続を解除します。

※お使いのパソコン環境によって手順が異なる場合があります。お使いのパソコンの取扱説明書を参照してください。

上記の手順①で接続を解除した後に、**USBケーブル**を接続したまま再度スキャナの電源をオンにする場合は、しばらく時間をおくか、**USBケーブル**を再接続してから**〈電源〉**ボタンを押してください。

パソコン接続の注意点

パソコンとスキャナの接続中は、以下の注意事項を必ず守ってください。



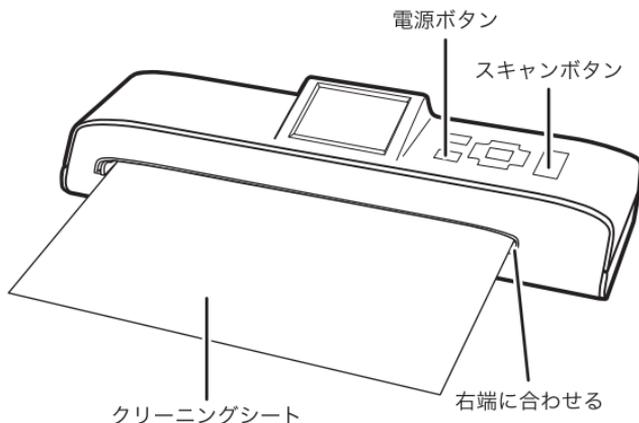
- パソコンへファイルの保存(コピー)をおこなっているときは、USBケーブル、SDメモリーカードを絶対に抜かないでください。
- リムーバブルディスク内にあるフォルダおよびファイルの名前は、パソコンで変更しないでください。
- リムーバブルディスクをパソコンでフォーマットしないでください。
- リムーバブルディスク内にある画像ファイルは、SDメモリーカードに保存されているデータファイルです。パソコン側でデータを削除してしまうと、SDメモリーカードに保存されているファイルが消去されます。

クリーニングする

クリーニングシートを使用する

常に高画質な画像スキャンの結果を得るために、画像に汚れが確認できた場合は、スキャナ本体のクリーニングをおこなってください。

- ① SDメモリーカードがあらかじめスキャナにセットされている事を確認します。
 - ② **〈電源〉**ボタンを押してスキャナの電源をオンにします(P.10～11参照)。
 - ③ **〈スキャン〉**ボタンを押して、『スキャンモード』に設定します(P.13参照)。
 - ④ 付属の**クリーニングシート**をスキャナにセットします。
 - ⑤ 本体の**書類挿入口**にある**センサースイッチ**が**クリーニングシート**で押されると、**クリーニングシート**をスキャナが取り込み、クリーニングが開始されます。
※クリーニングが開始しない場合は**〈スキャン〉**ボタンを押すと、取り込みが開始されます。
- 汚れ具合にあわせて、必要な場合はクリーニングを数回くりかえしてください。
※スキャンされたクリーニングシートの画像は消去してください。



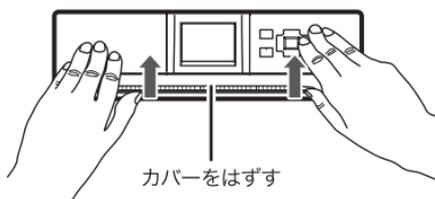
(注) イラストと実際の製品形状が若干異なる場合があります。

クリーニングスティックを使用する

クリーニングシートでの清掃で十分な清掃効果が得られなかった場合は、付属のクリーニングスティックを使ってスキャナ本体内部の清掃をおこなってください。

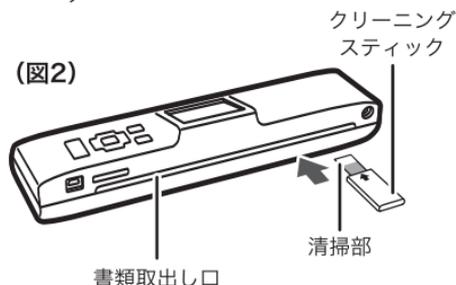
① 電源がオフの状態ですキャナ正面の**カバー下部**に指を掛け、引き上げてはずします(図1参照)。

(図1)



② クリーニングスティックの清掃部が清潔な状態であることを確認します。

(図2)



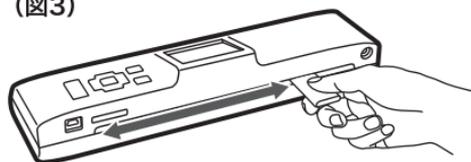
③ 本体背面の書類取出し口に付属のクリーニングスティックを挿入します(図2参照)。

④ 書類取出し口の端から端まで、クリーニングスティックを左右に動かします(図3参照)。

※本製品内部の保護のため、丁寧にゆっくり動かしてください。また、過度の清掃は控えてください。

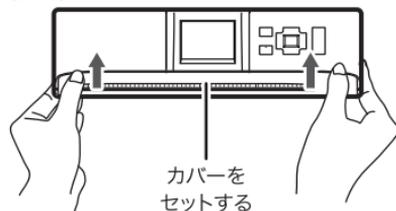
⑤ 書類取出し口から、クリーニングスティックを引き抜きます。

(図3)



⑥ 本体正面に**カバー**を元通りにセットします(図4参照)。

(図4)



■汚れ具合にあわせて、必要な場合はクリーニングを数回くりかえしてください。

●クリーニングスティックの清掃部は常に清潔に保ってください。清掃部が汚れた場合は、中性洗剤を使って洗ってください。その後よくすすぎ、空気乾燥させてください。

●クリーニングスティックを本体正面の書類挿入口から製品内部に挿し入れての清掃はしないでください。

故障かな？と思ったら

故障かな・・・？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

【操作時のトラブル】

Q. 電源が入りません。

- A.** ① ACアダプタ、またはUSBケーブルが正しく接続されていない可能性があります。一度本体との接続を解除してから、再度正しく接続しなおしてください。

Q. 画像がズレてスキャンされる。

- A.** ① 書類にシワ等がないか確認してください。
② 書類がまっすぐ取り込まれるように正しくセットしてください(P.12参照)。

Q. スキャンされた画像が見つからない。

- A.** ① 本製品でスキャンされた画像ファイルは、再生モードで再生されます。再生モードに設定してください(P.15参照)。

Q. 本製品が正しく動作しない。

- A.** ① 静電気やノイズなどの影響により、本製品が動作しなくなる可能性があります。ACアダプタ、またはUSBケーブルをスキャナ本体より外したあと、再度正しく接続しなおしてください。

製品の仕様

読み取りセンサー	カラー CISセンサー
レンズ	ロッドレンズ
対応外部記憶媒体※1	SDメモリーカード / SDHCメモリーカード / MMC 対応容量：SD/MMC(最大2GBまで) / SDHC(最大32GBまで)
露出	RGB LED
解像度	300dpi
保存形式	JPEG形式
モニタ	2.4型(インチ)TFTカラー液晶モニタ
データ変換	カラー：24bit、グレー：8bit
スキャン方式	CIS方式
光源	LED
電源	ACアダプタ：100～240V、50/60Hz、USB給電
インターフェース	SDカードスロット、USBポート
消費電力	最大5W
スキャン有効サイズ	最大サイズ：約216mm × 300mm 最小サイズ：約38.1mm × 50.8mm
スキャン速度	カラー：約3枚/分 A4サイズ(300dpi) グレー：約4枚/分 A4サイズ(300dpi)
スキャンモード	カラー / グレー
使用環境	温度：0～40°C（結露なきこと） 湿度：最大80%（結露なきこと）
外形寸法	約(W)282mm × (D)76.5mm × (H)61mm(突起部をのぞく)
質量	約500g(付属品除く)

○すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

※1 SD/SDHCメモリーカードまたはMMCは、種類、メーカー、ブランド、また使用状況により対応できない場合があります。

パソコン接続環境

下記OSがプリインストールされ、USBインターフェースが標準装備されていること。

	Windows	Mac
OS	Windows XP / Vista / 7	Mac OS 10.4 ~10.6
CPU	Pentium IV 2.8GHz 以上	Intel Core 2 duo 2.0GHz 以上
メモリ	256MB 以上(512MB 以上推奨)	512MB 以上
ハードディスク	200MB 以上の空き容量	300MB 以上の空き容量
ビデオカード	64MB 以上	—
ディスプレイ	24ピット 以上	
インターフェース	USB2.0	

接続環境を満たすPCの中でも、一部機種の設定や構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

- ・ Windows 95/3.1、Windows NT、Windows 98/98SE、Windows Meでは動作致しません。
- ・ Windows 2000では動作保証致しておりません。
- ・ OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証致しておりません。
- ・ USBハブ、拡張USBボードを経由した接続での使用、自作機や改造したパソコンについては動作保証致しておりません。

液晶画面について

以下は液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

- ◎ 一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
- ◎ 明るさにむらが生じる場合があります。
- ◎ 太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

アフターサービス

■ 保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■ 修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本機および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能などときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店までお持ちください。

なお、本製品の修理や点検等の場合において、お客様がスキャンされた画像ファイル等が変化、消失等する場合があります。また、当社の都合により本体を代替品に交換することにより修理に変えさせて頂く場合がありますが、その場合にはこれらのデータ等は一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。当社は、これらの画像ファイル等の変化、消失、移し替えられないことについて何らの責任を負うものではありません。

修理に出される前にSDメモリーカード等のデータのバックアップを取っておいてください。

当社が修理等のためにお客様からお預かりした本体を協力工場に引き渡す際、故障現象の確認のため個人情報の一部に接する場合があります。予めご了承ください。なお、個人情報に接した場合は厳正に管理し、漏洩のないよう万全を期しております。

■ お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー
お客様相談室 ☎0120-79-8107

株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号

〒101-0031

<http://www.kingjim.co.jp/>

FAX からの場合 0120-79-8102

携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担

受付時間：平日(月～金曜日)午前9:00～午後5:30

■ キングジム製品のご購入について

キングジム製品のご購入は、お近くのキングジム製品取扱店または、キングジムストア(KINGJIM STORE)でお買い求めください。

キングジムストア (KINGJIM STORE)

<http://www.kingjim-store.jp/>

support@kingjim-store.jp

電話番号 03-3864-0811 FAX 03-3864-5647

電話受付時間：平日(月～金曜日) 午前9:00～午後5:00

著作権についてのご注意

本製品で記録したものを私的な目的以外で著作権者、およびほかの権利者の承諾を得ずに、複製・配布・配信することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。なお、実演、興業、展示物などで、個人として楽しむなどの目的であっても、記録を制限している場合がありますので、ご注意ください。

「キングジム」、KING JIM、はいずれも株式会社キングジムの登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Apple、Mac、Mac OSは米国Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

IntelおよびIntelロゴはIntel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

ソフトウェア使用許諾契約書につきましては、インストール時にご確認ください。

記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書内容を無断で複写、転載しないでください。

※本書内容については、将来予告なしに変更される場合があります。

※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

※当社では常に製品の改善を行っており、お客様のお買上げ時期によっては、同一製品の中にも多少差が生じる場合がありますが、ご了承ください。

ポータブルスキャナ「Scamii」PSS10 取扱説明書

2010年 10月 第1版

株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号

<http://www.kingjim.co.jp/>

PSS10
取扱説明書



■お問い合わせ

フリーダイヤル (全国共通)

ネットクのパートナ-

お客様相談室  0120-79-8107

受付時間: 平日 (月曜日~金曜日) 午前 9 時~午後 5 時 30 分
ホームページアドレス <http://www.kingjim.co.jp/>

©2010 Printed in China 23-①